

(1)生活科学科 2027年度 カリキュラムマップ

20260706 教務委員会作成

ナンバリング	科目コード	科目名称	到達目標(A以上)	学びのステージ Ⅰ:1年前期 Ⅱ:1年後期 Ⅲ:2年前期 Ⅳ:2年後期	DP1 幅広い教養	DP2 専門知識・技能	DP3 課題発見・解決力	DP4 探究・継続力	DP5 創造・提案力	協働・リーダーシップ DP6
					生活科学に関する専門分野を多角的に理解するための「幅広い教養」を身につけている。	生活科学に関する専門的な知識と技能を理解し、実生活や社会で活用できる。	社会の諸課題に対し、洞察力と判断力をもつて本質を見極め、自ら課題を発見し解決できる。	多角的な視点から学び続ける姿勢をもち、主体的に探究し、目標に向かって粘り強く取り組むことができる。	課題に新しい視点を加え、創造的に考え、他者に伝わる形で提案できる。	目標を共有し、協働しながら他者を支援し、チームの成果を高めるリーダーシップを発揮できる。
LAa1-1	1000101	基礎ゼミナール	①大学における「学修」の意味を理解し、大学生として、そして共立生として知っておくべきこと、自覚しておくべきことなど、学生生活に関する心構えやルールについて学び、ルールに基づいて行動できるようになる。 ②自らのキャリアを見据え、有意義で創造的な大学生生活を送るための学修計画を自ら立てられるようになる。 ③図書館や学内システムの利用方法、演習、実験を行うための基礎的知識など、大学で学ぶための基本的な学修技法を身に付け、活用できるようになる。 ④共立ならではのリーダーシップとは何かを理解し、その重要性、有効性を把握する。また大学生活を通して、共立リーダーシップがどのように高められるのかを基盤でき具体的な計画を立てられる。	I	㊦					㊦
LAa1-2	1000102	論理的思考・文章表現	①文章を書くための基本的知識や技能を習得し、実践できるようになる。 ②論理的思考法の意義や方法を理解し、それを資料分析や着想、論理構成に活用できるようになる。 ③資料を正しく読解・分析し、自分の意見を論理的な文章で表現できるようになる。	I	㊦					
LAa1-3	1000106	キャリアプランと自己実現	・短期大学でのキャリア教育や生涯学び続けることの重要性を理解し、それをふまえて自分の価値観や人生の目標を文章として明確に表現することが出来る。 ・「共立リーダーシップ」の考え方を理解し、自分自身の経験や社会の一員として目指すべき姿と関連づけて、自分の言葉で説明することができる。 ・自分を取り巻く社会の現状や解決すべき課題について、意識調査や実態データなどを参照して自ら調べ、多面的に理解することができる。 ・将来に向けての中長期的な目標や行動計画を立案することができる。	I	㊦					
LAa1-4	1000667	English10(論理的記述の理論と実践)	正式には2026年冬ごろ決定・原案 ・論文の内容または執筆形態のいずれかにおいて高い完成度を備えた英文エッセイを作成することができる。 ・独自のアイデアや複雑な概念、説得力のある根拠を用い、明確な思考と計画に基づいた英文作成ができる。 ・文法や語法において重大な誤りがなく、課題に対するの洞察を適切に示すことができる。	I～Ⅳ	㊦					
LAb1-1	1000107	課題解決のためのリーダーシップ入門	・共立リーダーシップを踏まえ、自分らしいリーダーシップを発揮し、協働活動の質を高めることができる。 ・課題の内容を把握し、具体的なかつ適切な問題設定や分析、解決する提案を行えるようになる。 ・グループワークを円滑に進めるためにタスクの設定、分担、スケジュールを立案すると共に、グループ内で十分なコミュニケーションをとることができるようになる。 ・グループメンバーの様々な意見・考え方を理解し、建設的な相互フィードバックやアジェンダづくりに基づく振り返りができるようになり、リーダーシップ開発の基本サイクルが身についている。 ・プレゼンテーション手法を学び、聞き手に主観が伝わったり、説得力のあるプレゼンテーションができるようになる。	II	㊦					㊦

LAc1-1	1000205	データサイエンスとICTの基礎	以下に挙げる概念等を深く理解するとともに、基礎的なデータ分析の結果を活用できる能力を身に付けている。 ①社会におけるデータ・AI 利活用 ②大学・短期大学におけるデータ・AI 利活用 ③データリテラシー ……統計の各種技法 ④データリテラシー ……データの集計と分析 ⑤コンピュータシステムとコンピュータネットワーク	I	㊦					
LAc1-2	1000202	情報処理	・スプレッドシートソフトウェアの基本的な使用方法を理解し、応用的な計算や整った表作成ができる。 ・ワードプロセッサを使用してさまざまなレポートや論文の作成ができる。 ・プレゼンテーションソフトウェアを使用して、プレゼンテーションの内容に合った効果的なプレゼンテーション資料を作成できる。 ・スプレッドシートソフトウェアを使用して、基本的のみならず応用的なデータの集計や分析、表現ができる。	I・II	㊦					
LAc2-3	1000207	情報の分析と活用	・スプレッドシートを用いた実践的な情報分析を行うことができる。 ・分析したデータの解釈ができる。 ・統計学の基礎的な知識と技能を身に付け、活用することができる。	I・II	㊦					
LAc2-4	1000208	データエンジニアリングとプログラミング基礎	・データ駆動型社会においてデータサイエンスを学ぶことの意義を理解できる。 ・分析目的に応じ、適切なデータ分析手法、データ可視化手法を選択できる。 ・データを可視化し、意味合いを導出することができる。 ・データを活用した一連のプロセスを体験し、データ利活用の流れ(進め方)を理解できる。 ・データを収集・処理・蓄積するための技術の概要を理解できる。 ・コンピュータでデータを扱うためのデータ表現の基礎を理解できる。 ・データベースから必要なデータを抽出し、データ分析のためのデータセットを作成できる。 ・データ処理に必要な数理的知識およびプログラミングの基礎を理解できる。	Ⅲ・Ⅳ	㊦					
LAc2-5	1000209	AIの基礎と応用	・AI のこれまでの変遷、各段階における代表的な成果物や技術背景を理解できる。 ・今後、AI が社会に受け入れられるために考慮すべき論点を理解できる。 ・自らの専門分野にAI を応用する際に求められるモデルや倫理について理解できる。 ・機械学習(教師あり学習、教師なし学習)、深層学習、強化学習の基本的な概念を理解できる。 ・AI 技術(学習、認識、予測・判断、知識・言語)を活用し、課題解決につなげることができる。	Ⅲ・Ⅳ	㊦					
LAc2-6	1000210	課題解決のためのデータエンジニアリング	・データサイエンス・データエンジニアリングの基礎的な知識とスキルを用いて分析することができる。 ・分析した内容を効果的に発信することができる。 ・プレゼンテーションソフトウェアを用いた実践的でわかりやすい資料を作成できる。 ・産業界の実情を深く理解し、それに基づいた分析および資料作成ができる。	Ⅲ・Ⅳ	㊦					
LAd1-1	1000601	英語コミュニケーションⅠ(Basic)	・基礎的なレベルの英語を正確に聞き取り、解釈することができる。 ・基礎的なレベルのコミュニケーションで英語で正確に表現することができる。 ・基礎的なレベルのコミュニケーションに必要な語彙を十分に習得し、正確に使用することができる。	I	㊦					
LAd1-2	1000602	英語コミュニケーションⅠ(Intermediate)	・平易な日常英会話レベルの英語を正確に聞き取り、解釈することができる。 ・平易な日常英会話レベルのコミュニケーションで英語で正確に表現することができる。 ・平易な日常英会話レベルのコミュニケーションに必要な語彙を十分に習得し、正確に使用することができる。	I	㊦					
LAd1-3	1000603	英語コミュニケーションⅠ(High-Intermediate)	・高度な日常英会話レベルの英語を正確に聞き取り、解釈することができる。 ・高度な日常英会話レベルのコミュニケーションで英語で正確に表現することができる。 ・高度な日常英会話レベルのコミュニケーションに必要な語彙を十分に習得し、正確に使用することができる。	I	㊦					
LAd1-4	1000604	英語コミュニケーションⅠ(Advanced)	・特定のトピックに関する英語を正確に聞き取り、解釈することができる。 ・特定のトピックに関して、英語で正確に、持続的に表現することができる。 ・特定のトピックに関する会話に必要な語彙を十分に習得し、正確に使用することができる。	I	㊦					
LAd1-5	1000605	英語コミュニケーションⅡ(Basic)	・基礎的なレベルの英語を正確に聞き取り、解釈することができる。 ・基礎的なレベルのコミュニケーションで英語で正確に表現することができる。 ・基礎的なレベルのコミュニケーションに必要な語彙を十分に習得し、正確に使用することができる。	II	㊦					

LAd1-6	1000606	英語コミュニケーションⅡ (Intermediate)	・平易な日常英会話レベルの英語を正確に聞き取り、解釈することができる。 ・平易な日常英会話レベルのコミュニケーションで英語で正確に表現することができる。 ・平易な日常英会話レベルのコミュニケーションに必要な語彙を十分に習得し、正確に使用することができる。	Ⅱ	㊦						
LAd1-7	1000607	英語コミュニケーションⅡ (High-Intermediate)	・高度な日常英会話レベルの英語を正確に聞き取り、解釈することができる。 ・高度な日常英会話レベルのコミュニケーションで英語で正確に表現することができる。 ・高度な日常英会話レベルのコミュニケーションに必要な語彙を十分に習得し、正確に使用することができる。	Ⅱ	㊦						
LAd1-8	1000608	英語コミュニケーションⅢ (Advanced)	・特定のトピックに関する英語を正確に聞き取り、解釈することができる。 ・特定のトピックに関して、英語で正確に、持続的に表現することができる。 ・特定のトピックに関する会話に必要な語彙を十分に習得し、正確に使用することができる。	Ⅱ	㊦						
LAd2-17	1000609	英語コミュニケーションⅢ (Basic)	・日常英会話レベルの英語を正確に聞き取り、解釈することができる。 ・日常英会話レベルのコミュニケーションで英語で正確に表現することができる。 ・日常英会話レベルのコミュニケーションに必要な語彙を十分に習得し、正確に使用することができる。	Ⅲ	㊦						
LAd2-18	1000610	英語コミュニケーションⅢ (Intermediate)	・特定のトピックに関する平易な英語を正確に聞き取り、解釈することができる。 ・特定のトピックに関して、英語で正確に、持続的に表現することができる。 ・特定のトピックに関する平易な会話に必要な語彙を十分に習得し、正確に使用することができる。	Ⅲ	㊦						
LAd2-19	1000611	英語コミュニケーションⅢ (High-Intermediate)	・特定のトピックに関する高度な英語を正確に聞き取り、解釈することができる。 ・特定のトピックに関して、英語で正確に、持続的に表現することができる。 ・特定のトピックに関する高度な会話に必要な語彙を十分に習得し、正確に使用することができる。	Ⅲ	㊦						
LAd2-20	1000612	英語コミュニケーションⅢ (Advanced)	・専門的な内容の英語を正確に聞き取り、解釈することができる。 ・専門的な内容の議論で、英語で正確に、持続的に表現することができる。 ・専門的な内容の議論に必要な語彙を十分に習得し、正確に使用することができる。	Ⅲ	㊦						
LAd2-21	1000613	英語コミュニケーションⅣ (Basic)	・日常英会話レベルの英語を正確に聞き取り、解釈することができる。 ・日常英会話レベルのコミュニケーションで英語で正確に表現することができる。 ・日常英会話レベルのコミュニケーションに必要な語彙を十分に習得し、正確に使用することができる。	Ⅳ	㊦						
LAd2-22	1000614	英語コミュニケーションⅣ (Intermediate)	・特定のトピックに関する平易な英語を正確に聞き取り、解釈することができる。 ・特定のトピックに関して、英語で正確に、持続的に表現することができる。 ・特定のトピックに関する平易な会話に必要な語彙を十分に習得し、正確に使用することができる。	Ⅳ	㊦						
LAd2-23	1000615	英語コミュニケーションⅣ (High-Intermediate)	・特定のトピックに関する高度な英語を正確に聞き取り、解釈することができる。 ・特定のトピックに関して、英語で正確に、持続的に表現することができる。 ・特定のトピックに関する高度な会話に必要な語彙を十分に習得し、正確に使用することができる。	Ⅳ	㊦						
LAd2-24	1000616	英語コミュニケーションⅣ (Advanced)	・専門的な内容の英語を正確に聞き取り、解釈することができる。 ・専門的な内容の議論で、英語で正確に、持続的に表現することができる。 ・専門的な内容の議論に必要な語彙を十分に習得し、正確に使用することができる。	Ⅳ	㊦						
LAd1-9	1000621	TOEIC I (Basic)	・TOEIC 400 点レベルの ・会話やナレーションを正確に聞き取ることができる。 ・英文を正確に理解できる。 ・文法や語彙の知識が十分に身につけており、使用できる。	I	㊦						
LAd1-10	1000622	TOEIC I (Intermediate)	・TOEIC 500 点レベル(企業が新入社員に期待するレベルの英語力)の ・会話やナレーションを正確に聞き取ることができる。 ・英文を正確に理解できる。 ・文法や語彙の知識が十分に身につけており、使用できる。	I	㊦						
LAd1-11	1000623	TOEIC I (High-Intermediate)	・TOEIC 500 点レベル(企業が新入社員に期待するレベルの英語力)以上の ・会話やナレーションを正確に聞き取ることができる。 ・英文を正確に理解できる。 ・文法や語彙の知識が十分に身につけており、使用できる。	I	㊦						

LAd1-12	1000624	TOEIC I (Advanced)	TOEIC 600 点レベル(上場企業的一般社員に求められるレベルの英語力)の ・会話やナレーションを正確に聞き取ることができる。 ・英文を正確に理解できる。 ・文法や語彙の知識が十分に身につけており、使用できる。	I	㊦					
LAd1-13	1000625	TOEIC II (Basic)	TOEIC 500 点レベル(企業が新入社員に期待するレベルの英語力)の ・会話やナレーションを正確に聞き取ることができる。 ・英文を正確に理解できる。 ・文法や語彙の知識が十分に身につけており、使用できる。	II	㊦					
LAd1-14	1000626	TOEIC II (Intermediate)	TOEIC 600 点レベル(上場企業的一般社員に求められるレベルの英語力)の ・会話やナレーションを正確に聞き取ることができる。 ・英文を正確に理解できる。 ・文法や語彙の知識が十分に身につけており、使用できる。	II	㊦					
LAd1-15	1000627	TOEIC II (High-Intermediate)	TOEIC 600 点レベル(上場企業的一般社員に求められるレベルの英語力)以上の ・会話やナレーションを正確に聞き取ることができる。 ・英文を正確に理解できる。 ・文法や語彙の知識が十分に身につけており、使用できる。	II	㊦					
LAd1-16	1000628	TOEIC II (Advanced)	TOEIC 700 点レベル(海外部門で働くことができるレベルの英語力)の ・会話やナレーションを正確に聞き取ることができる。 ・英文を正確に理解できる。 ・文法や語彙の知識が十分に身につけており、使用できる。	II	㊦					
LA2-25	1000629	TOEIC III (High-Intermediate)	TOEIC 700 点レベル(海外部門で働くことができるレベルの英語力)の ・会話やナレーションを正確に聞き取ることができる。 ・英文を正確に理解できる。 ・文法や語彙の知識が十分に身につけており、使用できる。	III	㊦					
LA2-26	1000630	TOEIC III (Advanced)	TOEIC 800 点レベル(海外赴任や英語での会話がでるレベル)の ・会話やナレーションを正確に聞き取ることができる。 ・英文を正確に理解できる。 ・文法や語彙の知識が十分に身につけており、使用できる。	III	㊦					
LAe1-1	1000641	フランス語 I	1. フランス語の発音の仕組みや特徴を理解し、その運用に習熟することができる。 2. フランス語の文字表記の仕組みや特徴を理解し、その運用に習熟することができる。 3. フランス語の基礎的な語彙の発音・表記・意味・用法を理解し、その運用に習熟することができる。 4. フランス語の基礎的な文法や構文を理解し、その運用に習熟することができる。 5. フランス語圏の文化に関する初歩的な事象についての確に説明することができる。	I	㊦					
LAe1-2	1000642	フランス語 II	1. フランス語の初級レベルの語彙の発音・表記・意味・用法を理解し、その運用に習熟することができる。 2. フランス語の初級レベルの文法や構文を体系的に理解し、その運用に習熟することができる。 3. フランス語圏の文化に関する基本的な事象について正確に説明することができる。	II	㊦					
LAe2-19	1000643	フランス語 III	1. フランス語の初級から中級レベルの語彙の発音・表記・意味・用法を理解し、その実践的な運用に習熟することができる。 2. フランス語の中級レベルの文法や構文を理解し、その実践的な運用に習熟することができる。 3. フランス語圏の文化に関する一般的な事象について、自身の文化とも比較しながら、正確に説明することができる。 4. グループワークでは他者とよく協力することができる。	III	㊦					
LAe2-20	1000644	フランス語 IV	1. フランス語の中級レベルの語彙の発音・表記・意味・用法を理解し、その実践的な運用に習熟することができる。 2. フランス語の中級レベルの文法や構文を理解し、その実践的な運用に習熟することができる。 3. フランス語圏の文化に関する一般的な事象について、自身の文化とも比較しながら、正確に説明することができる。 4. グループワークでは他者とよく協力することができる。	IV	㊦					
LAe1-3	1000645	中国語 I	1. 中国語の発音の仕組みや特徴を理解し、その運用に習熟することができる。 2. 中国語の文字表記の仕組みや特徴を理解し、その運用に習熟することができる。 3. 中国語の基礎的な語彙の発音・表記・意味・用法を理解し、その運用に習熟することができる。 4. 中国語の基礎的な文法や構文を理解し、その運用に習熟することができる。 5. 中国語圏の文化に関する初歩的な事象について正確に説明することができる。	I	㊦					
LAe1-4	1000646	中国語 II	1. 中国語の初級レベルの語彙の発音・表記・意味・用法を理解し、その運用に習熟することができる。 2. 中国語の初級レベルの文法や構文を体系的に理解し、その運用に習熟することができる。 3. 中国語圏の文化に関する基本的な事象について正確に説明することができる。	II	㊦					

LAe2-21	1000647	中国語Ⅲ	1. 中国語の初級から中級レベルの語彙の発音・表記・意味・用法を理解し、その実践的な運用に習熟することができる。 2. 中国語の中級レベルの文法や構文を理解し、その実践的な運用に習熟することができる。 3. 中国語圏の文化に関する一般的な事象について、自身の文化とも比較しながら、正確に説明することができる。 4. グループワークでは他者とよく協力することができる。	Ⅲ	㊦						
LAe2-22	1000648	中国語Ⅳ	1. 中国語の中級レベルの語彙の発音・表記・意味・用法を理解し、その実践的な運用に習熟することができる。 2. 中国語の中級レベルの文法や構文を理解し、その実践的な運用に習熟することができる。 3. 中国語圏の文化に関する一般的な事象について、自身の文化とも比較しながら、正確に説明することができる。 4. グループワークでは他者とよく協力することができる。	Ⅳ	㊦						
LAe1-5	1000649	ドイツ語Ⅰ	1. ドイツ語の発音の仕組みや特徴を理解し、その運用に習熟することができる。 2. ドイツ語の文字表記の仕組みや特徴を理解し、その運用に習熟することができる。 3. ドイツ語の基礎的な語彙の発音・表記・意味・用法を理解し、その運用に習熟することができる。 4. ドイツ語の基礎的な文法や構文を理解し、その運用に習熟することができる。 5. ドイツ語圏の文化に関する初歩的な事象について、正確に説明することができる。	Ⅰ	㊦						
LAe1-6	1000650	ドイツ語Ⅱ	1. ドイツ語の初級レベルの語彙の発音・表記・意味・用法を理解し、その運用に習熟することができる。 2. ドイツ語の初級レベルの文法や構文を体系的に理解し、その運用に習熟することができる。 3. ドイツ語圏の文化に関する基本的な事象について、正確に説明することができる。	Ⅱ	㊦						
LAe2-23	1000651	ドイツ語Ⅲ	1. ドイツ語の初級から中級レベルの語彙の発音・表記・意味・用法を理解し、その実践的な運用に習熟することができる。 2. ドイツ語の中級レベルの文法や構文を理解し、その実践的な運用に習熟することができる。 3. ドイツ語圏の文化に関する一般的な事象について、自身の文化とも比較しながら、正確に説明することができる。 4. グループワークでは他者とよく協力することができる。	Ⅲ	㊦						
LAe2-24	1000652	ドイツ語Ⅳ	1. ドイツ語の中級レベルの語彙の発音・表記・意味・用法を理解し、その実践的な運用に習熟することができる。 2. ドイツ語の中級レベルの文法や構文を理解し、その実践的な運用に習熟することができる。 3. ドイツ語圏の文化に関する一般的な事象について、自身の文化とも比較しながら、正確に説明することができる。 4. グループワークでは他者とよく協力することができる。	Ⅳ	㊦						
LAe1-7	1000653	コリア語Ⅰ	1. コリア語の発音の仕組みや特徴を理解することができる。 2. コリア語の文字表記の仕組みや特徴を理解することができる。 3. コリア語の基礎的な語彙の発音・表記・意味・用法を理解することができる。 4. コリア語の基礎的な文法や構文を理解することができる。	Ⅰ	㊦						
LAe1-8	1000654	コリア語Ⅱ	1. コリア語の発音の仕組みや特徴を理解し、その運用に習熟することができる。 2. コリア語の文字表記の仕組みや特徴を理解し、その運用に習熟することができる。 3. コリア語の基礎的な語彙の発音・表記・意味・用法を理解し、その運用に習熟することができる。 4. コリア語の基礎的な文法や構文を理解し、その運用に習熟することができる。 5. コリア語圏の文化に関する初歩的な事象について、正確に説明することができる。	Ⅱ	㊦						
LAe2-25	1000655	コリア語Ⅲ	1. コリア語の基礎的な語彙の発音・表記・意味・用法を理解し、その実践的な運用を行うことができる。 2. コリア語の基礎的な文法や構文を理解し、その実践的な運用を行うことができる。 3. コリア語圏の文化に関する一般的な事象について、概略を説明することができる。	Ⅲ	㊦						
LAe2-26	1000656	コリア語Ⅳ	1. コリア語の基礎的な語彙の発音・表記・意味・用法を理解し、その実践的な運用に習熟することができる。 2. コリア語の基礎的な文法や構文を理解し、その実践的な運用に習熟することができる。 3. コリア語圏の文化に関する一般的な事象について、自身の文化とも比較しながら、正確に説明することができる。	Ⅳ	㊦						
LAe1-9	1000657	スペイン語Ⅰ	1. スペイン語の発音の仕組みや特徴を理解することができる。 2. スペイン語の文字表記の仕組みや特徴を理解することができる。 3. スペイン語の基礎的な語彙の発音・表記・意味・用法を理解することができる。 4. スペイン語の基礎的な文法や構文を理解することができる。	Ⅰ・Ⅱ	㊦						
LAe1-10	1000658	スペイン語Ⅱ	1. スペイン語の発音の仕組みや特徴を理解し、その運用に習熟することができる。 2. スペイン語の文字表記の仕組みや特徴を理解し、その運用に習熟することができる。 3. スペイン語の基礎的な語彙の発音・表記・意味・用法を理解し、その運用に習熟することができる。 4. スペイン語の基礎的な文法や構文を理解し、その運用に習熟することができる。 5. スペイン語圏の文化に関する初歩的な事象について、正確に説明することができる。	Ⅰ・Ⅱ	㊦						

LAe2-27	1000659	スペイン語Ⅲ	1. スペイン語の基礎的な語彙の発音・表記・意味・用法を理解し、その実践的な運用を行うことができる。 2. スペイン語の基礎的な文法や構文を理解し、その実践的な運用を行うことができる。 3. スペイン語圏の文化に関する一般的な事象について、概略を説明することができる。	I・II	㊦				
LAe2-28	1000660	スペイン語Ⅳ	1. スペイン語の基礎的な語彙の発音・表記・意味・用法を理解し、その実践的な運用に習熟することができる。 2. スペイン語の基礎的な文法や構文を理解し、その実践的な運用に習熟することができる。 3. スペイン語圏の文化に関する一般的な事象について、自身の文化とも比較しながら、正確に説明することができる。	I・II	㊦				
LAe1-11	1000362	イタリア語Ⅰ	1. イタリア語の発音の仕組みや特徴を理解することができる。 2. イタリア語の文字表記の仕組みや特徴を理解することができる。 3. イタリア語の基礎的な語彙の発音・表記・意味・用法を理解することができる。 4. イタリア語の基礎的な文法や構文を理解することができる。	I・II	㊦				
LAe1-12	1000363	イタリア語Ⅱ	1. イタリア語の発音の仕組みや特徴を理解し、その運用に習熟することができる。 2. イタリア語の文字表記の仕組みや特徴を理解し、その運用に習熟することができる。 3. イタリア語の基礎的な語彙の発音・表記・意味・用法を理解し、その運用に習熟することができる。 4. イタリア語の基礎的な文法や構文を理解し、その運用に習熟することができる。 5. イタリア語圏の文化に関する初歩的な事象について正確に説明することができる。	I・II	㊦				
LAe1-13	1000372	アラビア語Ⅰ	1. アラビア語の発音の仕組みや特徴を理解することができる。 2. アラビア語の文字表記の仕組みや特徴を理解することができる。 3. アラビア語の基礎的な語彙の発音・表記・意味・用法を理解することができる。 4. アラビア語の基礎的な文法や構文を理解することができる。	I・II	㊦				
LAe1-14	1000373	アラビア語Ⅱ	1. アラビア語の発音の仕組みや特徴を理解し、その運用に習熟することができる。 2. アラビア語の文字表記の仕組みや特徴を理解し、その運用に習熟することができる。 3. アラビア語の基礎的な語彙の発音・表記・意味・用法を理解し、その運用に習熟することができる。 4. アラビア語の基礎的な文法や構文を理解し、その運用に習熟することができる。 5. アラビア語圏の文化に関する初歩的な事象について正確に説明することができる。	I・II	㊦				
LAe1-15	1000383	基礎日本語Ⅰ（留学生対象）	上級レベルの語彙や文法、表現などを理解するとともにそれらを運用しながら、専門書を読む準備段階としての理解が十分にできる。	I・II	㊦				
LAe1-16	1000384	基礎日本語Ⅱ（留学生対象）	前記とは異なることばの使い方を理解し、論理的な文章に特有な表現を用いたり、段落構成を考えたしなながら、レポートや論文作成に必要な文章表現が十分にできる。	I・II	㊦				
LAe2-17	1000385	応用日本語Ⅰ（留学生対象）	講義の聴き方やノートのとおり方、情報収集の方法など、講義や演習などの学習場面において必要となるスキルの運用が十分にできる。	I・II	㊦				
LAe2-18	1000386	応用日本語Ⅱ（留学生対象）	1. 口頭発表やレポート作成のためのスキルを十分に運用することができる。 2. キャンパス内外での円滑なコミュニケーション（挨拶や質問の仕方、メールの書き方など）に必要なスキルを十分に運用することができる。 講義の内容を十分に理解し、前記上げられた日本史の歴史的事象のうち、基本的な事柄について十分に説明することができる。	I・II	㊦				
LAf1-1	1000411	日本の歴史を学ぶ		I～IV	㊦				
LAf1-2	1000412	世界の歴史を学ぶ	・世界の歴史が、各地域で独立して存在しているのではなく、相互の結びつきの中で形成されていることを十分に理解し、解釈できるようにする。 ・それぞれの時代における世界の各地域の結びつき方（結びつける要因）について、具体的に説明することができる。 ・それぞれの時代の各地域の状況について、その概要を正確に説明することができる。 ・現在のグローバル化を歴史的な背景から具体的に解釈することができる。	I～IV	㊦				
LAf1-3	1000413	人間と地理を学ぶ	・人間活動の地理的分布についての様々なテーマを的確に設定し、その特徴を人文地理学的に理解できる。 ・地形図などの地図に表現された内容から、授業で扱うテーマに関する情報を抽出し具体的に説明できる。 ・地図やグラフなどから抽出した情報を、地理学の専門用語を用いて具体的に説明できる。	I～IV	㊦				
LAf1-4	1000414	文学をひらく	1) 授業で取り上げられた文学作品を、表現に即して理解し、創造的・発展的に解釈することができる。また、その内容を、自分自身の言葉で明確に表現できるようにする。 2) 授業で取り上げられた文学作品の鑑賞を通じて、文学表現の特徴や多様性について知り、またそれらを、文学作品の背景にある歴史的・社会的なコンテクストと結びつけて考えることができるようになる。 3) 文学作品に表現された深い人間理解を通じて、日々の生活における自己や他者、さらには社会のありようを見つめ直す視点を持てるようになる。	I～IV	㊦				

LAh1-1	1000451	自然と地理を学ぶ	・世界各地の地形・気候・水文・植生など様々な自然環境の特徴を、自然地理学の専門用語を用いて具体的に説明できる。 ・自然環境と人間生活の関係を十分に理解し、自然災害など自然環境の急変に対応するための方法を具体的に提案できる。 ・地形図に記載された情報を十分に理解したうえで、そこに記載された地形・植生などの自然環境の特徴を具体的に説明できる。	I～IV	㊦				
LAh1-2	1000452	数学への招待	1. 様々な社会の出来事で得られたデータの分析・解析・考察ができる。 2. データから予測ができる。 3. 身の回りのものから数学を感じることができる。 4. 数学の理論から応用化を感じることができる。 5. 数学の理利に気づくことができる。	I～IV	㊦				
LAh1-3	1000453	生物学への招待	1) 人体の構造と機能について、具体的な器官や分子を例に説明できる。 2) 生物の進化について、人類にいたる一連の流れを説明できる。 3) 遺伝子と疾病・老化との関係について、関連遺伝子を例に説明できる。 4) 人間の営みと地球環境との関係について、具体的な事例をもとに説明できる。	I～IV	㊦				
LAh1-4	1000454	物理学への招待	1) 力学・熱学・波動論・電磁気学といった古典物理学の基礎体系を理解し、日常生活や学業生活に活用できる。 2) 物理学に関する必要な情報を自分で探索・調査し、正しい情報を選んで利用できるリテラシーを構築している。	I～IV	㊦				
LAh1-5	1000455	化学への招待	1. 授業にほぼ出席し、スライドに書かれたことをノートにとり、スライドに書かれていなくても話の中で重要な点をメモできる。 2. 授業内容に関する試験問題に関して、解答例を記憶して正答が書ける。 3. 自然科学的現象/自然現象における因果関係の探求)に関して、資料やノートを見ながら、説明ができる。	I～IV	㊦				
LAi1-1	1000471	健康スポーツ実習A	・運動に親む姿勢を持ち、自ら積極的に活動する態度を身につけることができる。 ・自分自身の体力や心身の健康問題に気づき、それらを改善・向上させるための改善案を考え、実践することができる。 ・学生同士のコミュニケーションを図ることができ、積極的に人間関係を構築するための主体的な活動及び協働して学習することができる。 ・日常生活を営むために必要な体力および健康の維持・増進に関する運動の必要性とその役割を理解できる。 ・生涯を通して楽しむことのできる運動やスポーツの技術や知識を理解し、身につけることができる。 ・自分に合った運動活動において、その運動やスポーツの文化的・社会的背景が理解できる。 ・運動技術や自身の体力について、より向上を目指す活動ができる。 ・学生同士のコミュニケーションを図ることができ、積極的に人間関係を構築するための主体的な活動及び協働して学習することができる。 ・日常生活を営むために必要な体力および心身の健康の維持・増進に関する運動の必要性とその役割を理解できる。 ・生涯を通して楽しむことのできる運動やスポーツの技術や知識を理解し、身につけることができる。 ・授業によって得た教養を通して自分の人生観や世界観を広げることができるようになる。 ・創造的に人生を送るための問題意識や関心を持つことができるようになる。 ・他者と協働しながら、分析・企画・提案ができるようになる。 ・目標達成のために、他者と協力的にコミュニケーションを取り、計画的に行動することができるようになる。	I・III	㊦				
LAi1-2	1000472	健康スポーツ実習B	・生涯を通して楽しむことのできる運動やスポーツの技術や知識を理解し、身につけることができる。 ・授業によって得た教養を通して自分の人生観や世界観を広げることができるようになる。 ・創造的に人生を送るための問題意識や関心を持つことができるようになる。 ・他者と協働しながら、分析・企画・提案ができるようになる。 ・目標達成のために、他者と協力的にコミュニケーションを取り、計画的に行動することができるようになる。	II・IV	㊦				
LAj2-1	1000536	現代社会の諸課題	・リーダーシップの発揮において、論理的思考や多様性を理解したコミュニケーションが必要であることを理解する。 ・リーダーシップの発揮において、論理的思考と多様性を理解したコミュニケーションスキルを伝えるようになる。 ・これまでに自らが経験したグループ活動プロセスを振り返り、それがどのようなリーダーシップを発揮しグループの成果にどのようなかを与えたのか、そして、その学びを今後の行動にどのような活かすのかを考え、共有することができる。 ・自分らしいリーダーシップの探究を通じて、グループ内や授業内における主体的な学びと他者との協働によって成長することへの関心、意欲、態度が醸成される。	III・IV	○				㊦
LAj2-2	1000534	リーダーシップ開発演習Ⅰ	・リーダーシップの発揮において、論理的思考や多様性を理解したコミュニケーションが必要であることを理解する。 ・リーダーシップの発揮において、論理的思考と多様性を理解したコミュニケーションスキルを伝えるようになる。 ・これまでに自らが経験したグループ活動プロセスを振り返り、それがどのようなリーダーシップを発揮しグループの成果にどのようなかを与えたのか、そして、その学びを今後の行動にどのような活かすのかを考え、共有することができる。 ・自分らしいリーダーシップの探究を通じて、グループ内や授業内における主体的な学びと他者との協働によって成長することへの関心、意欲、態度が醸成される。	I	○				㊦
LAj2-3	1000535	リーダーシップ開発演習Ⅱ	・グループワークを通じた課題解決において、個々のリーダーシップの発揮が重要であることと、リーダーシップの実践に最小3要素(1. 目標共有 2. 率先垂範 3. 相互支援)が必要であることを理解する。 ・グループワークと課題解決において、自ら主体的に行動するための基本的なコミュニケーションスキルを伝えるようになる。 ・グループワークと課題解決においてどのようなリーダーシップを発揮するかを考え、メンバーに共有することができる。 ・グループワークと課題解決において、グループとしての成果を高めるために自分ができることを他者に示すと同時に、他者の協力を仰ぐことができるようになる。	II	○				㊦

LAJ2-4	1000537	サービス・ラーニング実践演習	・地域社会の諸課題の解決に取り組む学修を通して、幅広い視野・柔軟な思考力・物事への理解力を身に付けるとともに、あらゆる物事への問題意識・関心を持つことができるようになる。 ・地域社会の諸課題への取り組みを通じて、その後の学修や自身の社会的役割について新たな視座を得ることができる。 ・社会活動や協働活動を通じて、自ら課題を発見・理解し、発見した課題を適切に整理・分析・解決に導くことができるようになる。 ・自前を明確に担うチームで共有しううえで、率先して行動し、目標達成のために他者と協働することができるようになる。 ・多様なメンバーや地域の方との協働により、他者との相互理解・相互支援を深め、ながら、自身の周囲の人々や物事との関係性を理解し、新たな価値を創造やよりよい社会を実現しようとする意識を持つことができる。	Ⅲ・Ⅳ	○				◎
LAK2-1	1000661	ファシリテーション入門	・授業運営支援としてのファシリテーションを十分に観察、または自信をもって実践できる。 ・チームビルディングの複数の手法を体験し、その効果の生み出し方と大切さを理解している。 ・実践的なコミュニケーションスキルを知り、自ら伸ばすことを整理できる。 ・コーチング手法の初歩を学び、他者の成長支援における活用イメージを持つことができる。 ・ロジカルライティングの実践を通じて、わかりやすく他者に伝えるポイントを理解している。 ・一般的な教材における基本的な構造を知り、学びを生み出す教材について理解が十分に深まっている。	Ⅲ	○				◎
LAK2-2	1000662	ファシリテーションA	・リーダーシップ開発演習ⅠおよびⅡのLA(ラーニングアシスタント)として主体的、積極的に活動して、履修生の課題解決に十分に貢献している。 ・ファシリテーションとは何か、ファシリテーターの役割とは何かなどファシリテーションの基礎を十分に理解している。 ・基礎的なファシリテーションスキルを十分に修得している。	Ⅲ	○				◎
LAK2-3	1000663	ファシリテーションB	・リーダーシップ開発演習ⅠおよびⅡのLA(ラーニングアシスタント)として主体的、積極的に活動して、履修生の課題解決に十分に貢献している。 ・ファシリテーションが必要とされる理由を理解し、意図的・相互理解のサポート及び組織や参加者の活性化を促進するための知識を十分に身に付けている。 ・意思形成、相互理解のサポート及び組織や参加者の活性化を促進するファシリテーションスキルを十分に修得している。	Ⅳ	○				◎
A1-1	4310086	ビジネス実務を学ぶ	・ビジネス実務マナー検定3級レベルの知識・技能が十分に身に付いている。(DP-2 専門知識・技能) ・適切な判断力やマナー、話し方を踏まえて十分な実務を進行できる。(DP-4 探究・継続力) ・ペーパーワークやグループワークを通して、主体的にリーダーシップを発揮し、相互に支援しながらビジネススキルを高め合うことができる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	I	◎		○		○
A1-2	4310087	ホスピタリティを学ぶ	・サービス接遇検定準1級レベルまたは接客サービスマナー検定2級レベルの知識・技能が十分に身に付いている。(DP-2 専門知識・技能) ・対人関係を円滑にする技能を学習し、社会生活において十分に表現できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・ホスピタリティが顧客に与える影響について、他者と関わりながら、関連情報に基づき複数の観点から的確に考察し、意見を述べることができる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	I	◎		○		○
A2-3	4310088	キャリアデザイン演習 ※	・就職活動や編入学試験に必要な履歴書・エントリーシート等の作成法を理解し、実践的に活用できる。(DP-2 専門知識・技能) ・自己理解を深め、将来の働き方や学び方を具体的に構想し、将来像を自分の言葉で表現できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・実業や職種に関する情報を調べ、進路選択に必要な知識を整理・分析し、理解を深めることができる。(DP-4 探究・継続力) ・自己分析やワークを通して、生き重なりにより他者と協力しながらリーダーシップを発揮することができる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	Ⅱ	○	◎	○		◎
A2-4	4310089	秘書実務を学ぶ	・秘書検定2級レベルの知識や技能が十分に身に付いている(DP-2 専門知識・技能) ・自ら進んで主体的に他者に参加する。課題解決のために、他の学生と協働・協働できる。社会人としての、あるいは職業者としての基本的知識・ビジネスマナーを、ことばや態度をとおして具体的に示すことができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・言語・文学・文化の学修を通して、社会を生き抜くためのコミュニケーションスキルを身に付けている。(DP-4 探究・継続力) ・自己分析やワークを通して、他者と協働しながらリーダーシップを発揮できる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	Ⅱ	◎		○	○	○
A2-5	4310090	リテールマーケティング演習	・小売業の類型・マーチャンダイジング・ストアオペレーション・マーケティング・販路・経営管理についての知識・技能を理解し、具体的に説明することができる。(DP-2 専門知識・技能) ・リテールマーケティングに関する知識・技能を活用して、接客や売場づくりなどで定められる課題を発見し、自らの判断で創造的に解決することができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・専門知識の修得を継続して行うことで、将来のキャリアを探究し、実践的な場面で能力を活用することができる。(DP-4 探究・継続力)	Ⅱ	○	○	○	◎	
SLa1-1	4161011	衣生活とSDGs	・衣服の素材や製造、管理と環境との関わり、技術革新に関する基礎的な知識を理解し、総合的に説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・衣服の社会的役割について理解を深め、TPOやライフステージに応じた衣服を適切に選択し、衣服の計画的な購入や廃棄方法を示すことからSDGsの視点から持続可能な衣生活を提案できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・衣生活の変化に関心を持ち、これからの衣生活のあり方をSDGsの目標やターゲットを踏まえて具体的に示すことができる。(DP-4 探究・継続力)	I	◎		○	○	

SLb1-1	4310047	メディアと社会	・現代社会におけるメディアと社会の関係を理解し、説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・各種メディア(マスメディア、ソーシャルメディア等)の歴史的背景と特性を把握し、得られる情報が思考や行動に与える影響を分析できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・情報の特質や正確性を批判的に評価し、多様なメディアを適切に活用するための知識と姿勢を身につける。(DP-4 探究・継続力)	I			○	◎	○			
SLb1-2	4164022	ポップカルチャー論	・ポップカルチャー、サブカルチャー、ハイカルチャーの違い、文化のグローバル化・ローカリゼーションのメカニズムを理解し、日本の政治的、外交的資源としてのポップカルチャーの役割を説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・海外で人気がある日本文化製品と日本が抱える諸課題との関連について分析し、日本文化製品によってそれらの課題を解決する方法を発見することができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・グループワークにおいて積極的に課題に取り組み、他者と協働しながら課題を完成しプレゼンテーションができる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	I			○	○				◎
SLb2-3	4310048	バーチャルリアリティ入門	・バーチャルリアリティ(VR)の歴史的背景と関連技術(AR、MR、XR)との関係を理解し、基礎概念と技術的仕組みを説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・娯楽、教育、医療、建築など多様な分野におけるVRの応用事例を理解し、その特徴を説明できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・VRが社会にもたらす影響について多角的に考察できる。(DP-4 探究・継続力) ・VRに伴う倫理的・社会的課題(依存、プライバシー、バーチャル空間における人間関係など)を整理し、自らの意見を述べることができる。(DP-5 創造・提案力)	II			◎	○	○	○	○	
SLb2-4	4310049	ゲーム論	・「遊び」の概念を基盤としたゲームの歴史的發展を説明し、ゲームを娯楽・文化・社会・産業・芸術といった多角的視点から理解できる。(DP-2 専門知識・技能) ・ホビーゲーム、テレビゲーム、デジタルゲームの特質と展開を把握し、ゲームの本質的要素(ルール、プレイヤー、目的、フィクションなどを、娯楽・社会学・心理学・メディア論の視点から分析できる。(DP-4 探究・継続力) ・ゲームが学習、コミュニケーション、ゲームフィクションに果たす役割を理解し、具体例を挙げて説明できる。(DP-5 創造・提案力)	I			○		○		◎	
SLb3-5	4310050	ソーシャルメディア演習	・ソーシャルメディアについて理解し、代表的なソーシャルメディアの種類とサービス内容の違いを知り、それらを利用する際の個人情報漏洩、機密情報漏洩、犯罪、倫理等の諸問題について説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・デジタル社会におけるリテラシーについて最低限の知識を持ち、ソーシャルメディアを安全に利用するための諸課題を発見・解決し、情報発信に活用することができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・親近するソーシャルメディアの特性、目的、使用方法を理解し、ソーシャルメディアを活用して適切に情報収集および情報発信することができる。(DP-5 創造・提案力) ・グループワークにおいて積極的に課題に取り組み、他者と協働しながらソーシャルメディアの課題を分析し、課題解決法の提案を作成できる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	II			○	○			○	◎
SLb3-6	4310051	アイドル文化論	・日本における「アイドル」という文化的現象の歴史的変遷を理解し、アイドルをめぐる社会的・経済的・メディア的要素を分析できる。また、東アジアを中心とするグローバルなアイドル文化の展開を理解し、国際的なポップカルチャーにおけるアイドルの役割を説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・テレビ・インターネット・SNSを中心としたアイドルのメディア戦略を把握できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・ファンコミュニティの構造や推し活について理解し、具体例を挙げて説明できる。(DP-5 創造・提案力)	III			◎	○			○	
SLb4-7	4310052	マンガ学	・日本のマンガの歴史的変遷を理解し、マンガの制作プロセスや産業構造を説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・マンガを芸術、メディア、社会文化的テキストとして学際的に分析できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・マンガを通じて、日本のポップカルチャーが国内外に果たす文化的・社会的役割を説明できる。(DP-5 創造・提案力)	IV			◎	○			○	
SLb1-8	4310053	SNSとマーケティング	・主要なSNS(X、Instagram、TikTok、YouTubeなどの機能、ユーザー特性、従来型広告との違いを理解し、インフルエンサーマーケティング、ユーザー生成コンテンツ(UGC)、バズ戦略、アルゴリズム活用など、SNSマーケティングの手法を説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・SNS利用に伴う課題(炎上、フェイクニュース、個人情報保護、プラットフォーム依存など)を把握し、考察できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・SNSを活用した顧客エンゲージメント構築、ブランド認知拡大、プロモーションの戦略立案、コンテンツ制作、データ分析、広告運用の一連のプロセスを理解できる。(DP-4 探究・継続力)	I			○	○		◎		
SLb2-9	4164011	マーケティングリサーチ演習	・マーケティングリサーチの役割、プロセス、マーケティングとは何かを理解し、調査を通してデータの収集・整理や解析方法、報告書作成に関するスキルやノウハウを身につける。(DP-2 専門知識・技能) ・マーケティングリサーチを実施することにより、実社会の諸課題を探索し、最終的に課題解決をする姿勢を身につける。(DP-4 探究・継続力) ・グループワークにおいて積極的に課題に取り組み、他者と協働しながらマーケティングリサーチ課題を完成し、報告書を作成できる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	III			○		○			◎

SLb2-10	4310054	フィールドワーク演習	・フィールドワークの目的と意義を理解し、学術的調査手法の基礎を説明し、実践することができる。(DP-2 専門知識・技能) ・調査テーマを自ら設定し、適切な調査計画を立案できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・調査で得られたデータを整理・分析し、論理的に報告できる。(DP-4 探究・継続力) ・グループ活動において、協力して問題解決に取り組める。(DP-6 協働・リーダーシップ)	Ⅱ		○	○	○		◎
SLb3-11	4310055	エンタテインメントビジネス論	・エンタテインメント分野の構造とビジネスモデルを体系的に理解できる。(DP-2 専門知識・技能) ・企業やプロモーションの考え方を導出し、企業や市場性などの視点からエンタテインメント分野を分析できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・身近な事例をもとに、エンタテインメントの社会的役割を深く理解することができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・エンタテインメントが社会や文化に与える影響、および業界で働く人々の役割と多様性について理解し、深く関心を持つことができる。(DP-4 探究・継続力) ・グループ活動において、協力して問題解決に取り組める。(DP-6 リーダーシップ)	Ⅳ		○	◎	○		○
SLb4-12	4310056	プロモーションデザイン演習	・IllustratorやPhotoshopを用いた実践的なデザイン制作ができる。(DP-2 専門知識・技能) ・プロモーションの目的に応じた企画・構成力を身につけ、訴求性の高い視覚表現を論理的に設計・実践できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・企画意図を踏まえたデザイン作品を制作し、自己の表現を論理的に説明できる(DP-5 創造・提案力) ・グループ活動において、協力して問題解決に取り組める。(DP-6 協働・リーダーシップ)	Ⅳ		○	○		○	◎
SLb1-13	4164005	メディアデザイン論	・造形学的な観点からメディアの歴史について解釈し、メディア文化を客観的に説明することができる。(DP-2 専門知識・技能) ・造形原典等を理解しながら、「造形」「デザイン」「空間」「環境」をキーワードとしてメディアデザインについて詳しく述べるることができる。(DP-4 探究・継続力) ・メディアのリテラシーを身につけ、造形、デザインの今後のあるべき姿について説明することができる。(DP-5 創造・提案力)	Ⅰ		○		○		◎
SLb2-14	4161036	CG演習A(イラストレーター)	・Adobe Illustratorによる基礎技能を習得し、ビジュアル表現に適用できる。(DP-2 専門知識・技能) ・手順を組み立てて工夫しながら、イメージ通りのビジュアルを自由に作成できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・デザインワークフローを踏まえた実践的なデジタルデザイン手法を習得し、作品制作ができる。(DP-4 探究・継続力)	Ⅱ		○	○		◎	
SLb2-15	4161037	CG演習B(フォトショップ)	・Adobe Photoshopによる基礎技能を習得し、ビジュアル表現が自由に適用できる。(DP-2 専門知識・技能) ・デザインワークフローを踏まえた実践的なデジタルデザイン手法を工夫し、作品制作ができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・画像データを元に、画像レタッチ等のコマンド機能を自由に操作し、画像設計をイメージ通りに補正できる。(DP-4 探究・継続力)	Ⅱ		○	○		◎	
SLb3-16	4310010	DTP演習	・Adobe Photoshop、Illustratorの操作を解釈し、デザインワークフローを踏まえた高度なデジタルデザイン制作ができる。(DP-2 専門知識・技能) ・実践的なDTP作品制作ができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・手順を組み立てて工夫しながら、イメージ通りのビジュアルを自由に作成できる。(DP-4 探究・継続力) ・創造的な作品を制作し、自己の表現を論理的に提案・説明できる(DP-5 創造・提案力)	Ⅲ		○	○		◎	○
SLb1-17	4310057	デジタルフォトワーク	・撮影技術を理解し、目的に応じた写真表現ができる。(DP-2 専門知識・技能) ・発信するメディアに合わせて、適切なカラープロファイルや解像度を設定し、クオリティを維持した写真データを管理・出力できる。(DP-2 知識・技能) ・メディア特性(印刷物、Web、SNSなど)に応じた写真コンテンツを高度なレベルで企画・制作できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・撮影から編集、発信までのワークフローを自立的に実践できる。(DP-4 探究・継続力)	Ⅰ		○		◎	○	
SLb2-18	4310058	メディアコンテンツ演習	・目的や媒体に応じて、メディアコンテンツの実践的な企画・構成力を示すことができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・独創的なメディアコンテンツを制作・発信できる。(DP-4 探究・継続力) ・プレゼンテーションで制作物の意図や工夫を的確に伝えることができる。(DP-5 発想力・提案力) ・グループ活動において、協力して問題解決に取り組める。(DP-6 協働・リーダーシップ)	Ⅱ			◎	○	○	○
SLb2-19	4310059	デジタルイラストレーション	・イラストレーションの基本を学び、造形に対する知識を定例した上で、様々なテクニックを学び、イラストレーションに必要な的確な描画力と豊かな表現力を習得できる。(DP-2 専門知識・技能) ・デジタルツールの技法を修得し、情報時代に即したイラストレーションの表現を行うことができる(DP-2 専門知識・技能) ・イラスト制作を通して表現に対する感性を養い、イラストレーションの目的である「テーマを伝えること」を理解することができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・修了過程での試行錯誤を通じて、イラストレーションで明確なメッセージを伝えることができる。(DP-5 創造・提案力)	Ⅱ		○	○			◎
SLb3-20	4310060	Webデザイン演習	・Webサイトコンテンツ構築について詳しく説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・デザイン性の高いWebサイトを制作できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・素材となる画像を適切に用いたWeb制作ができる。(DP-4 探究・継続力)	Ⅲ		○	○		◎	

SLb3-21	4310061	動画制作演習	・動画撮影のスキルやカメラの操作、編集作業のプロセスについて詳しく説明できるようになる。(DP-2 専門知識・技能) ・映像編集アプリケーションを習得し、さまざまな動画の制作手法を実践できるようになる。(DP-4 探究・継続力) ・映像の概念、企画、撮影方法などを理解し、実践的な作品制作ができるようになる。(DP-5 創造・提案力)	Ⅲ		○		○	◎	
SLb4-22	4161027	アニメーション制作演習	・デジタルイメージ、デジタルカラーについて詳しく説明できるようになる。(DP-2 専門知識・技能) ・Adobe Animateについてモーショングラフィックス(動画)を習得し、さまざまな動画の制作手法を実践できるようになる。(DP-4 探究・継続力) ・人の知覚の仕組みを理解し、より効果的な動画表現ができるようになる。(DP-5 創造・提案力)	Ⅳ		○		○	◎	
SLb1-23	4161056	ITパスポート論	・ITパスポート試験およびIT社会で働くうえで必要とされる「ITに関する基礎知識」の概要について総括的に説明することができる。(DP-2 専門知識・技能) ・出題分野であるストラテジ系(一般業務に関する分野)、マネジメント系(システム管理に関する分野)、テクノロジ系(情報技術に関する分野)の知識や用語を論理的に理解し、問題を解決することができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・コンピュータシステム、データベース、ネットワーク、情報セキュリティ、情報デザイン、情報メディアに関する知識を継続的に習得し、オフスキルを適切に活用することができる。(DP-4 探究・継続力) ・課題の演習において、積極的に他者と協力しながらリーダーシップを発揮することができる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	Ⅰ	◎	○	○	○		○
SLb1-24	4310062	IT基礎演習	・与えられた課題に対し、コンピュータを使った解決方法を考えることができる。(DP-2 専門知識・技能) ・ITに関する総合的な学力を身に付け、課題を解決することができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・コンピュータについて、その仕組みと原理を説明することができる。(DP-4 探究・継続力) ・課題の演習において、積極的に他者と協力しながらリーダーシップを発揮することができる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	Ⅱ		○	○	◎		○
SLb2-25	4161057	ITパスポート演習	・ITパスポート試験およびIT社会で働くうえで必要とされる「ITに関する基礎知識」の基本的な内容について具体的に説明することができる。(DP-2 専門知識・技能) ・出題分野であるストラテジ系(経営全般)、マネジメント系(IT管理)、テクノロジ系(IT技術)の演習問題を通してITに関する総合的な学力を身に付け、問題を解決することができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・ITパスポート試験合格に必要な学習について、自ら計画を立て継続的に学習し、試験に合格することができる。(DP-4 探究・継続力) ・コンピュータシステム、データベース、ネットワーク、情報セキュリティ、情報デザイン、情報メディアに関する知識を総合的に応用し、オフスキルを活用し解決策を積極的に提案することができる。(DP-5 創造・提案力) ・課題の演習において、積極的に他者と協力しながらリーダーシップを発揮することができる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	Ⅱ		○	○	◎	○	○
SLb3-26	4161059	データ解析演習	・統計ソフトウェア(SPSS)を用いたデータの入力および目的に沿った適切な分析を行うことができる。(DP-2 専門知識・技能) ・研究調査を行う際の倫理的な配慮の必要性について知り、調査目的に沿った適切な調査を実施し、得られた結果から課題を発見し、解決する能力を身に付ける。(DP-3 課題発見・解決力) ・実証的な研究の進め方について理解し、定量的な調査法で得られたデータ分析をとおして、実社会の諸課題をとらえることができる。(DP-4 探究・継続力) ・課題の演習において、積極的に他者と協力しながらリーダーシップを発揮することができる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	Ⅲ		○	○	◎		○
SLb3-27	4310063	プログラミングとアルゴリズム	・与えられた課題に対し、コンピュータを使った解決方法を考えることができる。(DP-2 専門知識・技能) ・アルゴリズムを自分で設計し、コーディングを行うことができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・コンピュータプログラムがどのように動いているか、その仕組みと原理を説明することができる。(DP-4 探究・継続力) ・課題の演習において、他者と協力しながらリーダーシップを発揮することができる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	Ⅲ	◎		○	○		○
SLc1-1	4310064	ライフデザインとウェルビーイング	・身体的、心理的、社会的、経済的側面からの「幸福」や「生活の質」について理解を深める。(DP-2 専門知識・技能) ・ストレスの要因や生活習慣に関する問題を見つけ、改善に向けたアクションを計画・実行できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・自分自身のウェルビーイングを高めるための方法(運動、休息、感情の扱いなど)を継続的に探究する姿勢を身につける。(DP-4 探究・継続力) ・他者との良好な関係づくりや協働の重要性を理解し、社会生活で必要なコミュニケーションスキルを養う。(DP-6 協働・リーダーシップ)	Ⅰ	◎		○	○		○

SLc1-2	4310013	フードデザイン論	・調理することの意義および心身が健康で豊かになるためのフードデザインについて総合的に説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・食品が調理過程を経て、食卓になるまでの工程や、食品が流通過程で起る現象について、フードデザインの観点から、問題点や改善点を見出して、十分な考察ができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・調理の科学的な食品との関連性を主体的に調べ、仮説を出して授業に臨み、自分自らの考え方ができる。(DP-4 探究・継続力) ・様々な食品の特徴を捉え、健康や機能性、おいしさ、食文化、環境負荷などを加え、新しい調理方法を提案できる。(DP-5 創造・提案力)	I	◎	○	○	○	
SLc2-3	4310065	ヘルスリテラシー演習	・マスメディアやSNSで紹介される健康情報を正確に理解し、信頼できる健康情報の見分け方を身につける。(DP-2 専門知識・技能) ・健康な生活や健康寿命の延伸に役立つ情報を選択し、健康に関する意思決定を主体的に行うスキルを習得する。(DP-4 探究・継続力) ・既存のアプリやSNSを利用者の立場から分析した上で、ライフステージの異なる対象者に応じて、有益なメディア表現を具現化させることができる。(DP-5 創造・提案力) ・演習内容をよく理解し、グループでコミュニケーションを発揮することができる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	II	○		◎	○	○
SLc2-4	4310066	調理学演習	・調理特性を正しく理解し、基礎的な調理技術を身につける。(DP-2 専門知識・技能) ・日本料理、西洋料理、中国料理の調理操作をふまえて、授業的なレポートを作成することができる。(DP-4 探究・継続力) ・調理方法、栄養バランス、衛生管理などに配慮しながら、時間内に完成させるための工夫を提案し、実践できる。(DP-5 創造・提案力) ・演習内容をよく理解し、グループでコミュニケーションをはかりながら行動し、演習を円滑に進めることができる(DP-6 協働・リーダーシップ)	II	○		◎	○	◎
SLc3-5	4310067	ライフステージ演習	・栄養計算ソフトが使用できるようになり、得られた結果を用いた説明ができる。(DP-2 専門知識・技能) ・各ライフステージにおける健康課題を理解し、その解決方法を検討できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・乳幼児期から高齢期までの各ライフステージの特徴を理解し、それぞれのライフステージにおいて求められる生活習慣について、具体的に継続して示すことができる。(DP-4 探究・継続力) ・各ライフステージの健康問題を理解するためにグループワークを行い、自分自身の意見を他者に的確に伝え、他者を支援することにより、リーダーシップを発揮することができる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	III	○	◎	○		○
SLc3-6	4310068	フードコーディネート演習	・食品のコーディネートに関する総合的な知識を身につけ、より豊かな食卓を具体的に表現できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・写真機や撮影理論に合わせて最適な撮影機材、撮影方法を定めて撮影し、より魅力的な食の演出方法を継続的に探究できる。(DP-4 探究・継続力) ・食事のシーンや季節、文化的背景を踏まえて、目的に合ったフードコーディネートを企画・実践できる。(DP-5 創造・提案力) ・企画立案から実践・発表に至るグループワークを通して、意見交換・役割分担・協力の大切さを学び、各自のリーダーシップを養う。(DP-6 協働・リーダーシップ)	III		○	◎	○	○
SLc4-7	4310069	メニュー開発演習	・社会状況や自然環境、健康問題などを十分に考慮しながら、テーマに沿ったメニューを開発することができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・食品表示や食品広告について興味を持ち、正確な情報伝達と正しい理解へつなげるための工夫を継続的に探究できる。(DP-4 探究・継続力) ・消費者が求めるメニュー、食品パッケージについて理解し、魅力的なメニューやパッケージを考案できる。(DP-5 創造・提案力) ・企画立案から実践・発表に至るグループワークを通して、意見交換・役割分担・協力の大切さを学び、各自のリーダーシップを養う。(DP-6 協働・リーダーシップ)	IV		○	○	○	◎
SLc1-8	4310026	ファッションデザイン演習	・ファッションデザインに必要な基本的な知識や技能を身につけることができる。(DP-2 専門知識・技能) ・衣服の專業性や機能性、社会や環境に配慮した衣服の着装を理解し、他者への提案や適切な助言を具体的に示すことができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・グループワークに主体的に参加し、自らの考えを的確に表明し、他者を支援することによりリーダーシップを発揮できる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	I	○	◎			○
SLc2-9	4310070	ファッションビジネス論	・アパレル・ファッション業界の構造や基本的な知識を修得し、アパレル業界の現状を具体的に説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・アパレル・ファッション業界に關心を持って業界特有の生産・流通・消費構造が持つ諸課題を的確に理解し、解決方法を具体的に示すことができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・アパレル・ファッション分野特有の構造や機能について探究し、資格取得に向けて、継続的に学ぶことができる。(DP-4 探究・継続力)	II	○	○	◎		
SLc2-10	4310071	ファッションコーディネート演習	・ファッションコーディネートに必要な基礎的な知識や技能を身につけることができる。(DP-2 専門知識・技能) ・実生活においてファッションに関心を持ち、観察を通して継続的に学び、それを活かすことができる。(DP-4 探究・継続力) ・ファッションの普及や消費者ニーズを的確に把握し、状況に応じたコーディネートを具体的に提案することができる。(DP-5 創造・提案力) ・グループワークに積極的に参加し、自らの考えを示し、他者を支援することで協働的なリーダーシップを発揮できる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	II	○		○	◎	◎

SLc3-11	4310072	ファッションビジネス企画演習	・ファッションビジネスにおける企画からプロモーションの役割を理解し、具体的に説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・アパレル・ファッション業界の現状や消費者の傾向を的確に理解し、ニーズの変化や課題を具体的に説明できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・アパレル・ファッション業界に意図を持ってプロモーションに関する具体的な企画を提案し、積極的に取り組むことができる。(DP-5 創造・提案力) ・グループワークに主体的に参加し、自らの考えを示し、他者を支援することで協働的なリーダーシップを発揮できる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	III		○	◎		○	○
SLc3-12	4310073	コスメ&ファッションスタイーズ	・「ファッション」とコスメの歴史・社会的背景・文化的意義を理解し、現代の流行の特徴を説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・「ファッション」と身体、メディアの関係を分析し、現代の課題を多角的に考察できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・日常の装いやメディアの情報を観察・記録し、変化すトレンドや価値観を主体的に探究し続けることができる。(DP-4 探究・継続力) ・衣服やコスメを組み合わせたビジュアル分析を通じて、自らの表現を的確にプレゼンテーションできる。(DP-5 創造・提案力)	III		○	○	◎	○	
SLc4-13	4310074	アパレル制作演習	・衣服や関連するファッションアイテムの製作方法を理解し、優れた作品に仕上げるができる。(DP-2 専門知識・技能) ・衣服や関連するファッションアイテムの製作技術やデザインを探究し、優れたデザイン力を身につけることができる。(DP-4 探究・継続力) ・TPO やライフステージに応じたファッションを適切に選択し、効果的なコーディネート提案することができるようになる。(DP-5 創造・提案力) ・グループワークに主体的に参加し、自らの考えを示し、他者を積極的に支援することでリーダーシップを発揮できる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	IV		◎		○	○	○
SLc4-14	4310007	ビューティー&ウェルネス演習	・美しく健康な身体や生活の維持に必要なケアに関する基本的な知識や技能を身につけることができる。(DP-2 専門知識・技能) ・「毎日より美しく健康に過ごすには、どのようなビューティケアが必要か、具体的に示し的確に行うことができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・化粧品業界に関心を持って新しい商品に関する具体的な企画を提案し、積極的に取り組むことができる。(DP-5 創造・提案力) ・グループワークに主体的に参加し、自らの考えを示し、他者を積極的に支援することで協働的なリーダーシップを発揮できる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	IV		○	◎		○	◎
SLc1-15	4310075	プロダクトデザイン演習	・生活デザインやプロダクトデザインの価値や役割を理解し、意義を具体的に説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・フィールドワーク調査を通して課題を発見し、的確に分析・報告することができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・調査結果や観察から得た知見をもとに、創造的な発想でデザインや提案を構想し、表現することができる。(DP-5 創造・提案力) ・グループワークを通して自分の意見を的確に伝え、他者と協働しながら成果を高めることができる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	I		○	◎		○	○
SLc1-16	4163019	カラーコーディネート演習	・色彩工学・色彩心理・応用色彩学などの基礎知識を理解し、生活やデザインにおける色彩の役割を説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・演習課題を通して課題を発見し、配色を考案・表現できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・身近な色彩環境や作品例を観察・記録し、色の組み合わせを探究できる。(DP-4 探究・継続力) ・魅力的で調和のとれた配色デザインを提案できる。(DP-5 創造・提案力)	II		◎		○	○	○
SLc2-17	4310076	ユニバーサルデザイン	・生活科等におけるユニバーサルデザインの必要性と意義について詳しく説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・ユニバーサルデザイン原則に基づき、造形美と機能美の観点から多様性に即した造形を観察し、課題を発見・解決案を提示できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・ユニバーサルデザインにおける「認知性」「操作性」「可読性」を適切に活用できる。(DP-5 創造・提案力)	I		○	◎		○	
SLc2-18	4310017	ドローイング演習	・ドローイングの基礎的な知識と技法を理解し、造形表現の特徴を的確に説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・制作過程を通して課題を発見し、描写力・構図力・洞察力を高めることができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・継続的にドローイングに取り組む、表現の楽しさを実感しながら創作と鑑賞への関心を深めることができる。(DP-4 探究・継続力) ・自らの感性や発想を生かして作品を構成し、創造的に表現・提案することができる。(DP-5 創造・提案力)	II		○		○	○	◎
SLc3-19	4310077	デジタルファブリケーション	・3DCADソフトや3Dプリンタの基本操作を理解し、3Dモデルの作成・出力ができる。(DP-2 専門知識・技能) ・3Dプリンタを有効に用いて課題解決に取り組み、実践的な提案ができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・自分のアイデアを基にプロダクトや製品を立体的にデザインし、3DCADソフトで作図し3Dプリンタで出力できる。(DP-5 創造・提案力) ・創造活動において、グループメンバーと協力して問題解決に取り組める。(DP-6 協働・リーダーシップ)	III		○		○	◎	○
SLc4-20	4310078	商品企画論	・生活者の視点から市場や社会の動向を理解し、商品企画に必要な知識と基礎的な調査・分析力を身につける。(DP-2 専門知識・技能) ・フィールドリサーチやトレンド分析を通して課題を発見し、適切なコンセプトを設定できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・調査結果や分析内容をもとに、独自のアイデアを構想し、創造的かつ実現性のある企画を立案できる。(DP-5 創造・提案力) ・グループワークや発表を通して、自らの意見を的確に伝え、他者と協働しながら企画をまとめることができる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	IV		○		○	○	◎

SLc1-21	4310079	インテリアコーディネート入門	・インテリアを構成する諸要素について理解し、その特徴や役割を具体的に説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・日常生活の中でインテリアデザインを観察し、より快適な住空間を考察・提案できる。(DP-4 探究・継続力) ・諸要素を組み合わせて成立するインテリアコーディネートの基本を理解し、設得力のある提案を行うことができる。(DP-5 創造・提案力)	I		○		○	◎	
SLc1-22	4310080	インテリアCADⅠ	・立体や空間を2次元で表現する図面の基本ルールを理解し、適切に説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・CADソフトの基本操作と設定を理解し、正確な寸法とスケール感をもって図面を作成できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・2次元空間を的確に構築し、体積やレイアウトを整えた図面として表現できる。(DP-5 創造・提案力) ・CAD図面と3次元空間との関係を理解し、的確に説明できる。(DP-2 専門知識・技能)	I		◎		○		○
SLc2-23	4310081	インテリアCADⅡ	・BIM機能を活用した3Dモデリングの操作方法を理解し、自ら課題を解決しながら精度の高い図面を作成できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・3次元空間を正確に構築し、表現目的に応じて体積・レイアウトを工夫できる。(DP-5 創造・提案力)	II		○		○		◎
SLc2-24	4310082	インテリアデザイン演習Ⅰ	・模型制作や図面を通して、空間感やスケール感・形態表現の基礎を理解し、的確に説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・製図用具や模型材料を正しく用い、意図を持って空間を構成・表現できる。(DP-3 課題発見・解決力) ・小規模住宅の設計課題に取り組み、デザインの意図を図面や模型で効果的に伝える提案ができる。(DP-5 創造・提案力) ・グループ演習を通して互いの作品を評価・助言し、協働的に課題を遂げる姿勢を身につける。(DP-6 協働・リーダーシップ)	II		◎		○		○
SLc3-25	4310083	インテリアデザイン演習Ⅱ	・住宅や店舗などの空間設計を通して、構成要素の関係性を理解し、意図を持ってデザインを構築できる。(DP-2 専門知識・技能) ・複数案の検討や他者とのディスカッションを通して、より完成度の高い提案にまとめることができる。(DP-3 課題発見・解決力) ・模型や図面を用いて、機能性と美しさを両立させた空間表現を行い、設計意図を的確に伝えることができる。(DP-5 創造・提案力) ・グループワークや議論を通して、他者と協働しながら学び合う姿勢を身につける。(DP-6 協働・リーダーシップ)	III		○		○		◎
SLc4-26	4310084	インテリアプロダクト	・インテリアを構成するプロダクトの役割や素材特性を十分に理解し、空間への効果を具体的に説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・課題に対し主体的に探究し、試作と改善を重ねて最適なプロダクトを創出することができる。(DP-4 探究・継続力) ・コンセプトに基づいて試作・制作を行い、良質なプロダクトを提案することができる。(DP-5 創造・提案力) ・制作過程で積極的に協働し、空間全体のまとまりを考慮した調整や助言ができる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	IV		○		○		○
SLc4-27	4310085	住環境デザイン論	・熱・光・空気、音などの物理的環境要因や、ハビタビリティなどの福祉的環境要因を理解し、具体的に説明できる。(DP-2 専門知識・技能) ・快適な住環境の実現に向け、室内環境の配慮点を探索・分析し、客観的な視点で説明できる。(DP-4 探究・継続力) ・福祉配慮型住宅や快適な住生活環境を、実践的学習を通して提案できる。(DP-5 創造・提案力) ・環境調査フィールドワークにおいて、グループで役割分担し、意見交換・協議を行いながら調査をまとめ、レポート作成に反映できる。(DP-6 協働・リーダーシップ)	IV		◎		○		○